

化粧品等の動物実験に関する回答

平成 25 年 4 月 9 日
花王株式会社
生活者コミュニケーションセンター

ご送付いただきました「2013年化粧品等の動物実験に関する公開質問状」に関しまして、弊社の考え方を回答申し上げます。なお、誤解のないようお伝えさせていただくために、ご指定の書式ではなく本書面にて回答させていただきます。

花王グループは、より豊かな生活文化の創造を目指し、より高い商品価値の創造に取り組んでいます。それと同時に花王グループが提供する全ての製品の安全性確保は何よりも重要な社会的な責務と考えております。

化粧品の動物実験の廃止に向けた動きは世界的なものであり、花王グループはこれに賛同し、積極的に取り組んでいます。花王は、既に化粧品、トイレットリー製品の安全性確認において、動物を用いた試験は行っておらず、今後行う予定はありません^{※1}。なお、社会の要請により安全性の説明をする必要が生じた場合は除きます^{※2}。

※1 安全性情報を広く収集し、また弊社における今までの知見を含めた情報データベースを構築するとともに動物実験代替法を積極的に取り入れています。また十分な安全性を確認した後、人が実際にその製品を使う場面でも製品に問題がないか確認するために実使用評価も行っており、これらにより製品の安全性を確認しています。

※2 市場にある製品に関して、改めてその安全性を証明する必要が生じ、そのための選択肢が動物実験しかない場合や、法規制等により動物実験が不可欠となっている場合。

動物実験代替法の技術開発について、花王は1980年代後半から現在に至るまで約20年にわたり、積極的に取り組んできています。また、動物実験代替法はグローバルに広く使える公的な試験法であるべきと考え、国際的な試験法ガイドライン化に向けた取り組みをグローバルの研究機関と連携して積極的に行っています。また欧州化粧品工業会（Cosmetics Europe）が推進する動物試験代替法のプロジェクトにも参加しており、今後も、国内外の業界団体、競合他社等とも共同し、グローバルな取組みを積極的に進めて参ります。

弊社は、今後ともお客様に安全な製品をお届けしていくことを第一に、動物愛護、環境保護も十分考慮し、信頼される製品づくりになおいっそう取り組んで参ります。なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。